



## 被災地のことを忘れない

6月15日、市立安楽島小学校の福祉委員7人が市長室を訪れ、5月23日の同校運動会で昼休みに保護者や地域のみなさんに呼び掛けて集めた東日本大震災義援金25,779円を木田市長に手渡しました。

福祉委員長の石井大智君（6年）は、「この活動を続けていくことで、被災地のことを忘れないようにしたい」と語り、市長からは「みなさんの行為はとても素晴らしいこと。これからもみんなが助け合える社会をつくるためにがんばってください」とお礼を述べました。

この義援金は日本赤十字を通じて被災者支援に役立てられます。



## プロのシェフからフランス料理を学ぼう！

県立鳥羽高等学校で6月2日、鳥羽国際ホテルの山崎総料理長を講師として招き、生涯学習講座「家庭でできるフランス料理」を開きました。

講座には鳥羽高等学校の生徒5人、市民19人の合計24人が参加し、シェフの華やかな包丁さばきや鮮やかな盛り付けを食い入るように見つめていました。

また、参加した高校生は「普段はあまり食べることのないフランス料理を自分で作って食べることができて楽しかった」と話してくれました。



## 星に願いを

鳥羽マリナーミナルでは、7月7日（火）まで七夕飾り「星に願いを…」を開催しています。鳥羽マリナーミナルに設置してある笹に願い事を飾りませんか。短冊、ペンは準備してありますので、みなさんも願い事を短冊に書いてみてはいかがでしょうかですか。

飾っていただいた短冊は、九州の七夕神社に奉納します。



(山本さん・写真左)

5月23日、香港で行われた「女子アジアラグビーチャンピオンシップ」決勝に神島出身の山本さやかさんが出場して見事勝利を収め、日本女子ラグビーのアジア初制覇に貢献しました。

山本さんは現在、四日市市立笹川中学校の常勤講師で、名古屋市内にある女子ラグビーのクラブチーム「名古屋レディース」に所属しており、「来年行われる女子ラグビーワールドカップ2017予選で、ワールドカップ出場を絶対に勝ち取りたい」と力強く語ってくれました。

## 女子15人制ラグビー日本代表がアジア初制覇！ 神島出身の山本さやかさん活躍